

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川橋河川公園
	所在地	あきる野市留原 8 1 4 番地
	所管課	観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係
指定管理者	名 称	一般社団法人あきる野市観光協会
	所在地	あきる野市館谷台 1 6 番地
	業務内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設の利用等に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 2 環境衛生協力費等の徴収に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者が、施設内に自動車等を持ち入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料徴収業務 3 施設の維持管理に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 4 施設の利用促進を図るための企画実施に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページURL	http://www.akirunokanko.com/BBQland/shinki/topbbq.html	
指 定 期 間	平成 2 9 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 3 1 日	

2 施設の利用状況等について

項 目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
開館等日数 (日)	297	289	286	292	295
来客者数 (人)	約 85,000	約 65,000	約 60,400	約 57,700	61,190
前年度比 (人)	5,000	△20,000	△4,600	△2,700	3,490
前年度比 (%)	106.3	76.5	92.9	95.5	106.0
利用料金等合計 (千円)	64,659	61,358	59,402	57,739	59,185
前年度比 (千円)	△8,497	△3,301	△1,956	△1,663	1,446
前年度比 (%)	88.4	94.9	96.8	97.2	102.5

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料金	50,740	48,622	46,773	45,598	46,463
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	13,919	12,736	12,629	12,141	12,722
	計	64,659	61,358	59,402	57,739	59,185
支出	人件費	17,587	17,912	18,703	18,679	19,595
	維持管理経費	2,964	3,402	6,063	3,264	4,082
	自主事業関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	17,290	17,351	14,098	15,996	12,624
	計	37,840	38,665	38,864	37,939	36,301
収支 (収入－支出)		26,819	22,694	20,538	19,799	22,884

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート (実施時期や具体的な方法など)
直接、利用者に感想などを聞いている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
駅から近くて、料金的にもリーズナブルでありがたいとの意見をいただいている。園内での迷惑行為として、利用者が発する音楽の音が大きい、バイクの音がうるさいなど、音に関する苦情が数件発生したが、職員が現場で仲裁に当たるといった迅速な対応により大きな問題にはならなかった。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など (取組の内容、効果など)
武蔵五日市駅から徒歩で行けるアクセスの良さや地域事業者と連携した食材の配達サービスの実施、鉄板等のレンタル用品を洗わずに返却できる仕組みなど、気軽にバーベキューを楽しめる施設として、利用者のサービス向上に努めている。また、地元のイベントの場所としても提供している。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
人員配置の見直しを行い、勤務時間の短縮やさらなる作業工程の効率化に取り組むとともに、手洗い場や調理場での水道、電気の使用時間を限定し、経費の削減に取り組んでいる。また、河川敷修復工事期間においても臨時休業せず、工事エリア以外で営業を行ったことにより、収入増につながった。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
今年度は、台風による影響を受けながらも、迅速な復旧対応や柔軟な営業体制を構築したことなどから、利用者増加等に結びついたと考える。
設備等が老朽化しており、今年度はトイレの配管改修工事を行った。経営状況は安定しているが、施設維持補修費の増大や、最低賃金上昇・消費税率の増加に対応すべく、今後、利用料金の引き上げを含め検討課題としたい。急性アルコール中毒などの事故が懸念されるため、引き続き注意喚起を徹底して事故やトラブルを防ぐとともに、安全なレジャーに資する周知活動を行い適切な施設運営に努める。
また、今年度、AED 操作研修等の実施や各マニュアルに基づく利用者及び従業員の安全管理を図ったことから、今後も、更なる従業員に対する安全教育を強化し、労働災害の防止に努めていく。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
利用者に対する事故・トラブル防止のための注意喚起、管理区域内外の清掃、周辺自治会等が実施する行事に対して施設を貸し出すなど、利用者及び近隣住民等に配慮し、サービス向上に取り組んでいる。	
経費削減の取組	
利用者に配慮しながら、節電と節水に努め、経費削減が図られている。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
利用者数及び収入において前年度実績を上回り、経営状況は良好である。 今後も、誘客活動に努めるとともに、飲酒を含む事故・トラブル等の防止に努め、利用者が安心して楽しめる施設運営及びサービス提供を行うことを期待する。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。